

CC Dreamweaverの新規作成方法

HTMLを作成する

ファイル → 新規作成 → ドキュメント形式 → “HTML”を選択 → HTMLを保存

CSSを作成する

ファイル → 新規作成 → ドキュメント形式 → “CSS”を選択 → CSSを保存

HTMLとCSSをリンクする

HTMLの画面に戻る → ツール → CSS スタイルシートの添付 →

参照 → 保存したCSSを選択 → HTMLとCSSがリンクされる

CSSデザイナーにリンク名が出ているか確認 → 選択した状態で作成していく

BODYのCSS設定

ソースのbodyを選択して → 右パレットのセクタの+をクリック →

bodyが出てくるのでそれを選択 → 右パレットの下Margin →

上下左右の0pxをクリック → CSSソースでtop bottom left right全て0

Divタグを挿入

右パレットの挿入からdivをクリック → 挿入ポイントを開始タグを選択 →

bodyが表示 → IDフォームにwrapperを打ち込む → OK

wrapperが選択された状態で → CSSデザイナー → セクタの+をクリック

bodyの下に# wrapperが出てくる → Divのサイズ設定

wrapperの中にレイアウトをつくっていく

右パレットの挿入からdivをクリック → 挿入ポイントを開始タグを選択 →

wrapperを選択 → IDのフォームにアルファベットの名前を入れる

例えば“box1” → CSSデザイナー → 選択された状態で →

セクタの+をクリック → #box1が出てくる →

divのサイズやフォント、Padding Marginなど設定をしていく →

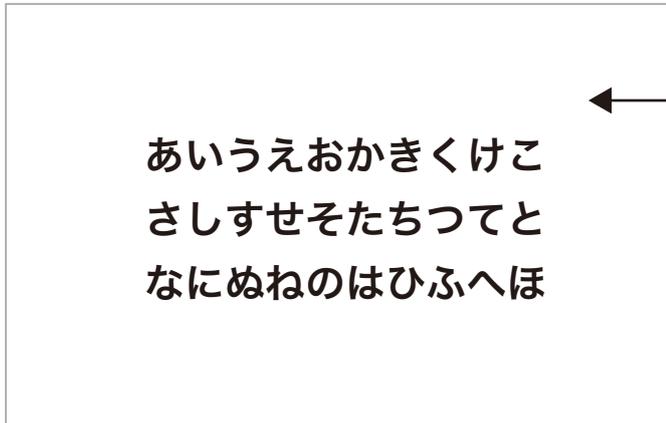
この作業を繰り返しレイアウトをしていく

テキストの設定方法

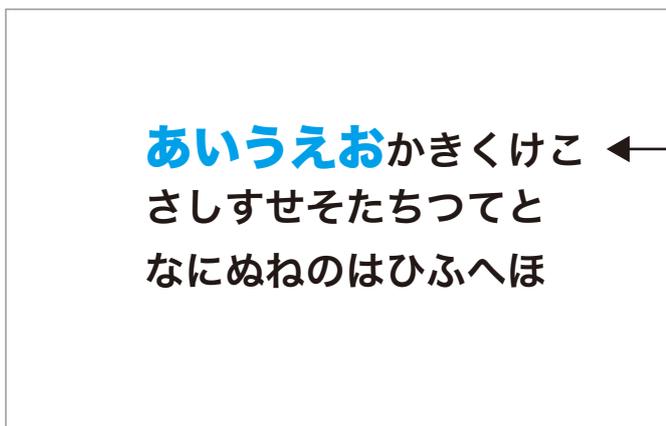
DIVで設定する

CSSにつくった#○○○○を選択して設定していく

DIV全体に設定される



← DIVの中に入っている文字
全てに設定される



← 一部だけ設定を変えたい場合は
というタグを使う

spanの設定

あいうえお

CSSに先につくる場合とhtmlに先にソースをつくる場合がある

● CSSに先につくる…

セレクトの+クリック → .で始まるアルファベット名を入力 →

それを選択した状態 → フォント、サイズを設定 →

htmlソースに文字を打ち込み → で始まるタグで囲む

● htmlに上記のソースを先につくる…

htmlソースに文字を打ち込み → で始まるタグで囲む

文字を選んだ状態でセレクトの+をクリック → .○○○○でCSSに設定される

classについて

classはテキストだけではなく画像にも設定できる

画像配置のソースはこんな感じ

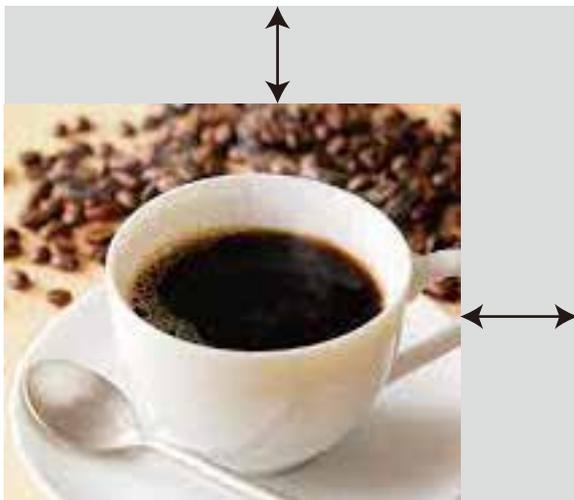
```

```

CSSに先につくる場合

● CSSに先につくる・・・

セレクトタの+クリック → .で始まるアルファベット名を入力 →
それを選択した状態 → marginなどを設定



marginつまり
外側のスペースをつくる

```

```

というソースになる

まとめ

- divは全体を包む箱
- <div id=""> </div> (一つしか使えない)と
 <div class=""> </div> (複数に使える)がある。
- はテキストの一部を設定する時使用
- class=""は画像にも使用できる

Dream Weaver CCの 新規基本設定の説明

HTMLの設定

1

最初に必ず
フォルダを作成



DWを開く

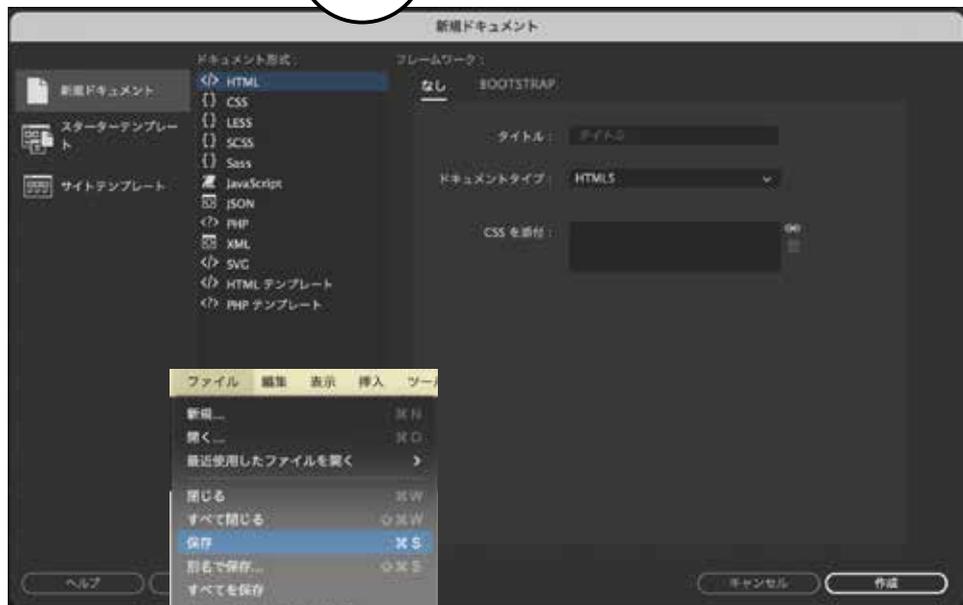


2

ファイルから新規

3

HTMLを選択



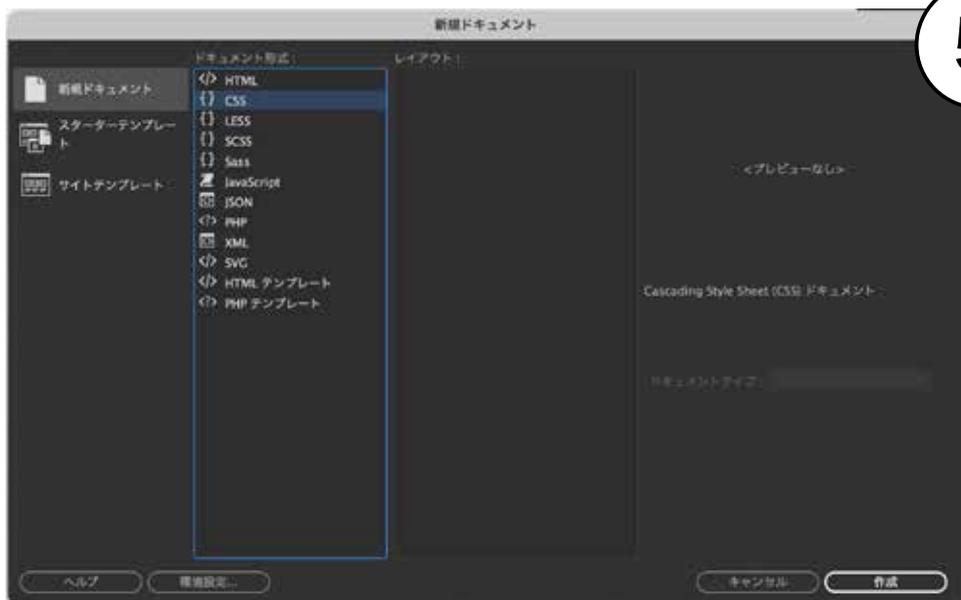
4

ファイルから保存

CSSの設定

5

ファイルから新規
CSSを選択



6

ファイルから保存



HTMLはレイアウトを表示し
CSSは情報を管理するという役目なので
常に2つの異なる要素を設定していくという認識

HTMLに戻り



7 CSSをリンクする

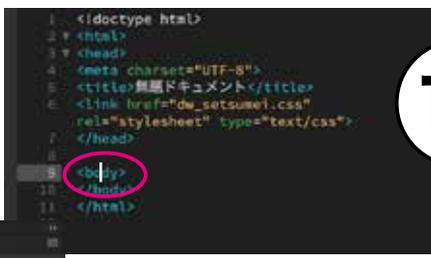
8 参照から選択してOK



9 CSSスタイルに表示を確認

bodyの設定

bodyの設定で
画面の余白をなくす



10 コードのbodyに
カーソルを入れる

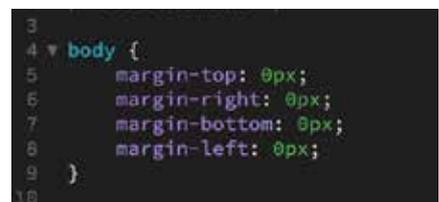


11 セレクタの+をクリック
bodyが出てくる

12 Marginの中央にある
クサリマークをクリック
繋いだ状態で
どれかの0をクリック

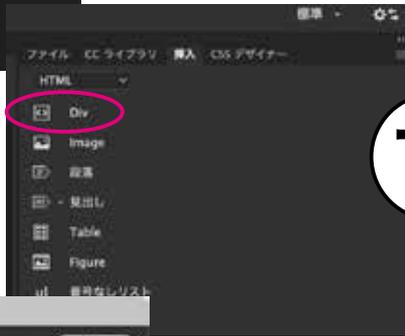


13 CSSのコードを確認
Marginの全てが
0になっている

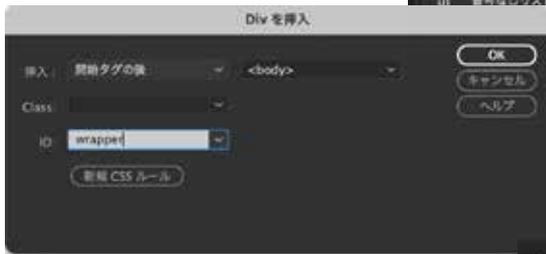


```
1 <!doctype html>
2 <html>
3 <head>
4 <meta charset="UTF-8">
5 <title>無題ドキュメント</title>
6 <link href="dw_setsume.css"
7   rel="stylesheet" type="text/css">
8 </head>
9 <body> |
10 </body>
11 </html>
12
```

14 コードのbodyの後に
カーソルを挿入



15 挿入からDivをクリック



16 「開始タグの後」 「body」にして
IDに「wrapper」と入れる

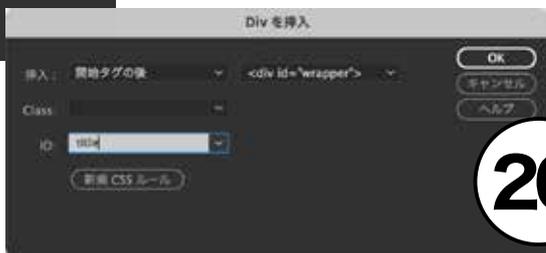
17 セクタの+をクリック
wrapperが出てくる



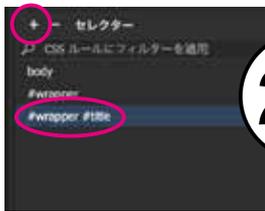
18 プロパティの
width heightに数値を入れ
Marginの左右をautoにする
「wrapper」が中央になる



19 挿入からDivをクリック



20 「開始タグの後」
「wrapper」にして
IDに「title」と入れる



21 セレクタの+をクリック
titleが出てくる



22 プロパティの
width heightに数値を入れる



23 このようにDivタグが出来上がる
作業を繰り返してレイアウトをしていく